

昭和 6 3 年 6 月招集

第 2 回館山市議会定例会会議録

館山市議会

目 次

◎第1号（6月17日）

開 会	8
議長の報告	8
議案の配付	9
会議録署名議員の指名	9
会期の決定	9
会議日程の決定	9
議案第30号～議案第36号（提案理由の説明）	10
延 会	13
本日の会議に付した事件	13

◎第2号（6月20日）

開 議	18
行政一般通告質問	18
横溝 功君の質問、当局の応答	18
山中金治郎君の質問、当局の応答	29
神田 守隆君の質問、当局の応答	40
永井 龍平君の質問、当局の応答	56
脇田 安保君の質問、当局の応答	69
延 会	81
本日の会議に付した事件	82

◎第3号（6月21日）

開 議	86
行政一般通告質問	86
田沢 勝信君の質問、当局の応答	86
辻田 実君の質問、当局の応答	102
議案第30号	121
辻田 実君の質疑、当局の応答	121

委員会付託の省略	1 2 4
採決	1 2 4
議案第 3 1 号	1 2 4
委員会付託の省略	1 2 5
神田 守隆君の討論	1 2 5
採決	1 2 6
議案第 3 2 号、議案第 3 3 号	1 2 6
神田 守隆君の質疑、当局の応答	1 2 6
辻田 実君の質疑、当局の応答	1 3 2
委員会付託	1 4 0
議案第 3 4 号～議案第 3 6 号	1 4 1
委員会付託	1 4 1
請願第 1 1 号、請願第 1 2 号	1 4 1
委員会付託	1 4 1
議長の報告	1 4 1
延 会	1 4 1
本日の会議に付した事件	1 4 2

○第 4 号（6 月 2 4 日）

開 議	1 4 6
議案第 3 2 号、議案第 3 4 号	1 4 6
総務委員会委員長報告	1 4 6
採決	1 4 8
議案第 3 3 号、議案第 3 5 号、議案第 3 6 号	1 4 8
文教民生委員会委員長報告	1 4 8
採決	1 5 0
請願第 1 1 号、請願第 1 2 号	1 5 1
総務委員会委員長報告	1 5 1
神田 守隆君の討論	1 5 2
採決	1 5 4
議長の報告	1 5 4

日程の追加・発議案第 2 号	1 5 5
説明	1 5 5
委員会付託の省略	1 5 6
採決	1 5 6
日程の追加・発議案第 3 号	1 5 6
説明	1 5 7
委員会付託の省略	1 5 8
採決	1 5 8
日程の追加・副議長辞職について	1 5 9
黒川平治君のあいさつ	1 5 9
日程の追加・副議長の選挙	1 6 0
副議長のあいさつ	1 6 1
日程の追加・安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員 の補欠選挙	1 6 2
日程の追加・千葉県競輪組合議会議員の補欠選挙	1 6 3
日程の追加・安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員の補欠選挙	1 6 4
日程の追加・館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員 の補欠選挙	1 6 4
日程の追加・三芳水道企業団議会議員の補欠選挙	1 6 5
常任委員会委員の選任	1 6 6
閉 会	1 6 7
本日の会議に付した事件	1 6 7

第 2 回 館山市議会定例会会議録
(第 1 号)

1 昭和63年6月17日(金曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 27名

1 番 脇田 安保
3 番 田沢 勝信
5 番 岩村 勝弘
7 番 生稲 隆
9 番 山口 康雄
11 番 神田 守隆
13 番 山中金治郎
15 番 横溝 功
17 番 石井 謀
19 番 川名 正二
21 番 辻田 実
23 番 流山源次郎
26 番 近藤 好雄
28 番 飯田 義男

2 番 永井 龍平
4 番 庄司二三男
6 番 山崎 雅己
8 番 鈴木 勝美
10 番 鈴木 忠夫
12 番 榎本 春光
14 番 小宮 利夫
16 番 石井 昌治
18 番 日下 君敏
20 番 福原 勤
22 番 黒川 平治
25 番 渡辺 昭夫
27 番 林 豊

1 欠席議員 なし

1 出席説明員

市長 半澤 良一
収入役 渡辺 弘
総務部長 渡辺 秀夫
経済部長 安西 良一
教育委員会 山田 教和
教育委員会 加藤 利
選挙管理委員会 鈴木 重司
監査委員 斎藤 明
農業委員会 会長

助役 小倉 澄男
市長公室長 錦織 茂
民生部長 小幡 清之
水道課長 鈴木 信一
水道課長 福原 修
教育委員会 佐藤 澄雄
教育委員会 熊坂 桂一
選挙管理委員会 池田 六郎
監査事務局 局長
農業委員会 局長

1 出席事務局職員

事務局 局長 川上 義雄
書記 鈴木 哲
書記 加藤 浩一

事務局 局長補佐 兵藤 恭一
書記 鈴木 修一

1 議事日程（第1号）

昭和63年6月17日午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 会議日程の決定

- 日程第1 {
- 議案第30号 昭和62年度館山市一般会計補正予算（第5号）の専決処分の承認について
 - 議案第31号 館山市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について
 - 議案第32号 館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
 - 議案第33号 館山市学校安全共済掛金徴収条例の一部を改正する条例の制定について
 - 議案第34号 昭和63年度館山市一般会計補正予算（第1号）
 - 議案第35号 昭和63年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
 - 議案第36号 昭和63年度館山市老人保健特別会計補正予算（第1号）

開 会 午前10時07分

○議長（飯田義男君） 本日の出席議員数27名、これより昭和63年第2回市議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

議長の報告

○議長（飯田義男君） 本定例会議案審議のため、地方自治法第121条の規定による出席要求に対し、お手元に配付のとおり出席報告がありましたので、御了承願います。

なお、監査委員から昭和62年度定期監査及び2月乃至5月実施の監査結果、市長から繰越明許費繰越計算書並びに財団法人館山市開発公社及び財団法人館山市環境保全公社の各経営状況説明書が報告されており

ます。それぞれお手元に配付の印刷書により御了承願います。

議案の配付

○議長（飯田義男君） ただいま市長から議案並びに説明書の送付がありました。

議案並びに説明書を配付いたさせます。

配付漏れはありませんか。——配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

会議録署名議員の指名

○議長（飯田義男君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

8番議員鈴木勝美君、20番議員福原 勤君、以上両君を指名いたします。

会期の決定

○議長（飯田義男君） 日程第2、会期の決定を行います。

本定例会の会期につき議会運営協議会の意見は本6月17日から6月24日までの8日間ということであります。

お諮りいたします。会期を8日間と定めますことに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（飯田義男君） 御異議なしと認めます。よって、会期は6月17日から6月24日までの8日間と決定いたしました。

会議日程の決定

○議長（飯田義男君） 日程第3、会議日程の決定を行います。

お諮りいたします。お手元に配付の会議日程表は、本定例会の大体の日取り予定であります。議会運営協議会の意見により作成いたしました。本定例会をおおむねこの会議日程表により運びますとともに、その間議案の追加または議事の都合等によりましてその都度これを改めることにして大体このようにいたしたいと思ひます。これに御異議ありませんか。

んか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(飯田義男君) 御異議なしと認めます。よって会議日程は決定いたしました。

議案の上程

○議長(飯田義男君) 日程第4、議案第30号乃至議案第36号の各議案を一括して議題といたします。

提案理由の説明

○議長(飯田義男君) これより各議案に対する提案理由の説明を求めます。

(市長半澤良一君登壇)

○市長(半澤良一君) 本日、ここに第2回市議会定例会を招集し、当面する諸案件について御審議をお願いすることといたしましたが、御審議の前に、一言お祝いの言葉を申し上げたいと存じます。

このたび、飯田議長さんには、全国市議会議長会から評議員として、また、関東市議会議長会から理事として御尽力された功績に対する感謝状がそれぞれ伝達されましたことは、誠におめでたい限りであり、心からお祝いを申し上げますとともに、今後とも市政発展のため、御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本日提案いたします案件は、条例議案3件、補正予算4件でございます。

以下、その概要について御説明申し上げます。

まず、議案第30号昭和62年度館山市一般会計補正予算(第5号)の専決処分の承認についてでございますが、地方債におきまして辺地対策事業債が増額配分されたことに伴い、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分いたしましたので、議会に報告し、その承認を求めようとするものでございます。

次に、議案第31号館山市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認についてでございますが、去る3月22日開催の全員協議会で御

説明申し上げましたとおり、地方税法の一部を改正する法律案が3月31日国会において可決、同日公布、4月1日から施行されることとなりました結果、館山市市税条例も、この法律にあわせ急遽改正する必要が生じたため、同条例の一部改正を地方自治法第179条第1項の規定により専決処分いたしましたので、議会に報告し、その承認を求めようとするものでございます。

今回の改正の主な内容は、第1に、個人市民税につきましては、優良住宅地の造成等のために土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得について、税率の一部を引き下げて一律とし、他の長期譲渡所得と分離して課税するとともに、居住用財産を譲渡した場合の長期譲渡所得について、一定の場合を除き、他の所得と分離して軽減の特例を創設してございます。

第2に、固定資産税及び都市計画税につきましては、昭和63年度の土地評価替えに伴う税負担の緩和を図るため、評価額の上昇割合に応じ負担調整率の区分を細分化し、また、昭和63年度に限り第1期分の納期を5月10日から5月31日としてございます。

第3に、たばこ消費税につきましては、昭和61年度における地方財政対策の一環として講じられた税率等の特例措置の適用期限が、昭和64年3月31日まで延長されたことにあわせ改正してございます。

以上が今回の改正の主なものでございますが、このほか、地方税法の一部改正に基づきまして、所要の改正をしてございます。詳細につきましては、説明資料により御了承賜りたいと存じます。

次に、議案第32号館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、地方税法の一部を改正する法律案が3月31日国会において可決、同日公布、4月1日から施行されることとなりました結果、館山市国民健康保険税条例もこの法律にあわせて改正しようとするものでございます。

今回の改正の主な内容は、第1に、課税限度額を39万円から40万円に引き上げようとするものでございます。

第2に、国民健康保険税の4割減額世帯に係る所得の判定基準に用いる加算額を20万5000円から21万円に引き上げようとするものでございます。

以上の2点が今回の改正の主なものでございますが、国民健康保険税に関する申告及び課税の特例に関し所要の改正がしてございます。詳細につきましては、説明資料により御了承賜りたいと存じます。

なお、あん分率いわゆる税率につきましては、繰越金及び老人保健医療費拠出金の確定に伴う残金等、計1億1232万3000円をすべて税の軽減に充てることといたしました結果、本年度の改正はございません。

次に、議案第33号館山市学校安全共済掛金徴収条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、日本・学校健康センター法が昭和60年12月6日公布、同日施行され、その附則におきまして日本学校健康会法が廃止されましたので、これに伴う条文の整備を行うものでございます。

また、共済掛金の年額の改定は、日本体育・学校健康センター法施行令及び施行規則の一部改正に伴い、保護者から徴収する共済掛金の年額を、小学校の児童及び中学校の生徒は200円を300円に、幼稚園の幼児は95円を180円に、保育所の乳児及び幼児は165円を210円に改正するものでございます。

次に、議案第34号昭和63年度館山市一般会計補正予算（第1号）でございますが、歳入におきまして、老人保健特別会計で昭和62年度分精算に伴う繰出金5601万円の減額がございましたので、これとあわせ一般会計の繰入金につきましても同額を減額するものでございます。この減額分の財源といたしましては、昭和62年度決算で予想される剰余金から繰越金で充当しようとするものでございます。

次に、議案第35号昭和63年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）でございますが、歳入歳出それぞれ2150万4000円を減額し、総額30億6421万5000円としようとするものでございます。

これは、歳出におきましては、老人保健医療費拠出金の確定に伴い減額するものでございます。また、歳入におきましては、昭和62年度決算で予想されます剰余金から5888万4000円及び国庫負担金追加交付金等5343万9000円を充当し、国民健康保険税の軽減に配慮

いたしました。

次に、議案第36号昭和63年度館山市老人保健特別会計補正予算（第1号）でございますが、歳入歳出それぞれ4821万8000円を減額し、総額28億3292万2000円としようとするものでございます。

これは、前年度において、支払基金、国及び県並びに一般会計からの交付金及び負担金等により事業を実施し、本年度において医療費等をそれぞれ精算することとなり、これによりまして、医療費交付金返還金451万5000円、審査支払手数料返還金32万2000円及び医療費国庫負担金返還金295万5000円を追加し、一般会計繰出金では5601万円を減額するものでございます。

以上、各議案に対する提案理由について御説明申し上げましたが、よろしく御審議のほどをお願い申し上げます。

◎議長（飯田義男君） 以上で提案理由の説明を終わります。

延 会 午前10時20分

◎議長（飯田義男君） お諮りいたします。

本日の会議はこれにて延会いたしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（飯田義男君） 御異議なしと認めます。よって、本日はこれにて延会することに決しました。

なお、明6月18日から19日まで議案調査のため休会、次会は6月20日午前10時開会とし、その議事は通告による行政一般質問を行います。

この際、申し上げます。一般議案、補正予算についての質疑通告の締め切りは、6月20日正午でありますので、申し添えます。

◎本日の会議に付した事件

- 1 会議録署名議員の指名
- 1 会期の決定

1 会議日程の決定

1 議案第 30 号乃至議案第 36 号